

関東支部総会兼大久保君歓迎会(その1)

9月6日(日)、アルカディア市ヶ谷内中国料理「翠」(すい)において広島から親戚の結婚式出席のため上京した大久保君の歓迎会を兼ねて総会を行いました。

まず、支部長の長岡君の挨拶で始まり(写真右)、長岡君が、「下関に帰る度に同期生の暖かい歓迎を受けている。同期生というものには有難いものだ」という話をしました。

支部長挨拶が終わったところで、顧問の吉川君が、「いつまでも元気でこの会に参加しよう」と述べて乾杯を行いました(写真下)。写真右は乾杯直後の写真です。



サービスのハイネケン小瓶を飲んでから、大久保君の挨拶がありました(写真右)。彼は井上(滋)君、岡田君とは中学卒業以来の出会いであり、たいへん嬉しく思うということなどを述べました。

大久保君の自宅は、広島市安佐南区にあり、今後、土砂災害の恐れも多少あるように感じられました。



その後、総会に移り、今年度の役員(支部長:長岡君、副支部長:久田さん、幹事:倉田君、小西君、田鍋君、増田(満)君、幹事長:村川)、顧問(吉川君)がそのまま来年度(1月~12月)留任することで承認されました。

酔いが回ったところで、近況報告をしていただきました。皆さん御承知のお顔だと思いますが、座席の左回りに、岡田君、井上(滋)君、増田(満)君、大久保君、長岡君、倉田君、吉川君、久田さん、磯部さん、武田君、新谷君、池田君、小西君、村川の順に行いました。写真は、その順番になっています。





この中で増田(満)君の気になる発言がありました。彼は一次会開始のかなり前に JR 市ヶ谷駅に着いたので、駅の 2 階のスタバに入りました。その隣は去年の 4 月 5 日(土)に観桜会を行った TO THE HERBS です。トイレは共用になっています。去年、古田君は、同期会に来て、まずトイレに入ったのですが、なかなか出てきませんでした。あとで、「胸が苦しいんだよ」と言っていたのですが、御存じのように残念ながら 5 月 13 日に亡くなりました。



今回、増田君は、トイレで古田君の声を聞いたというのです。不思議な話ですが、同期生会に顔を出してくれたのでしょうか。さらに不思議なのは、その後の懇談の席で増田君が、同期生の世話をしてくれた笹倉君が亡くなり、また、同じく世話役だった早川君の具合が悪いことを話題にしたことです。早川君が何か信号を送ってくれたのかもしれませんが。早川君の霊に合掌。

岡田君からは会社の監査役をあと 2 年間はやるという決意が表明され、吉川君からは第 3 代の社長を決めたが、自分はいつまで会長職を続けようか迷っているという話がありました。また、磯部画伯からは、伸び悩んでいるという話があり(贅沢な悩みですが)、新谷君からは、そのうち下関に本拠を移すという話がありました。そうすると、関東支部はいつそう淋しくなります…。また、小西君からは家庭菜園での奮闘の話がありました。私からは、「上京される方があれば懇親会を計画する。もしなければ、次の懇親会は来年の観桜会となる」ことを申し述べさせていただきました。

その後の懇談では、藤永君のマンションの話や、増田(剛)君がお酒の瓶を割ったとか、彼の文才はすごいとかという話がありました。「後藤さんがみな同会で活躍しているね」という話も出ました。とにかく酒に弱くなりましたので、あまり覚えていません。

近況報告が終わったところで、記念撮影を行いました。お店の女性に3枚撮ってもらったのですが、すべて斜めになっており、見ていると船酔いに似た症状が出てきます。名前入りがホームページに出ていますので、御覧下さい。



定刻になりましたので、久田副支部長の音頭で、締め乾杯を行いました。

久田さんからは「次会も皆さん元気でお会いしましょう」という挨拶がありました。

たいへん楽しい時を過ごさせていただきました。皆さん有難うございました。

次回は二次会の模様をお送りさせていただきます。



以上